

討論

今定例会では、決算1件、議案2件に対して延べ4人の議員が討論を行いました。その概要は次のとおりです。

平成22年度 一般会計決算

反対 望月 久晴議員
豊かな財力で、介護保険料の引き下げ等を

決算では、戸田市は引き続き豊かな財力を誇っている。小学生以上の子ども医療費無料化の早期実施、介護保険料の引き下げ等をすべきである。議員の海外派遣は必要性が全くない。最近の厳しい経済情勢もあり、多くの議会で議員の海外派遣は中止している。費用も高額であり、廃止すべきである。人権政策事業で、社会的に問題を起こしている特定団体の研修・会議に職員が参加する

ことは、正しい人権政策を歪めるものである。

派遣保育士は労働条件が悪いため22年度も2名が1カ月でやめており、子供にも動揺を与えるなど、保育環境として好ましくない。生徒・児童の学習指導に役立たず、学校の序列化につながる全国学力・学習状況調査は参加すべきでない。よって、本決算に反対するものである。

賛成 秋元 良夫議員

**安定した財政運営を
評価**

海外派遣は今後も、議会を初め各界・各層の交流を通じて海外の友好姉妹都市との

友好親善の輪が広がる取り組みをする必要がある。

人権問題の一つである同和問題に関して、心理的差別が依然として存在している。知識の習得と理解を深め、啓発や研修を推進する必要がある。

保育士の必要人員数は、市職員の産休や受け入れ児童等の状況により、毎年変動が生じる。常時、必要な人材を提供できる派遣会社には派遣を委託することは合理的な方策である。

全国学力・学習状況調査は学力レベルを調査するものであり、学校にとっても指導の成果を見きわめ、今後の指導の改善につながる情報となる。

市においては、収納率向上等、財源確保に努める一方、経費節減に努めた結果、22年度の実質収支は黒字となっており、安定した財政運営を行っていることを評価し、本決算に賛成する。

市税条例等の 一部改正

反対 花井 伸子議員

証券優遇税制の特定期間延長は問題

この条例改正には、平成23年度で期限切れとなる上場株式等の配当及び譲渡所得などの税率を20%から10%に軽減する特例をさらに2年も延長することが含まれている。

庶民のわずかな預貯金には20%の税率をかけ、しかも、財政赤字と震災復興に苦しんでいるときに、大資産家だけを優遇する税制改正は問題であり、本案に反対する。

1号調整池設備工事 請負契約

反対 望月 久晴議員

なぜ総合評価方式を採用したのか

1号調整池設備工事は、機械・電機の高度な技術の必要のない

工事と説明しながら、技術を評価する総合評価方式を採用したことは、目的が不明確である。総合評価方式を採用せず、普通の一般競争

争入札で行えば、落札価格はかなり下げることが可能であったはずであり、本案に反対する。

議員提出・委員会提出議案(意見書)を全会一致で可決

◆学校施設の防災機能向上のための新たな制度創設を求める意見書
大規模地震等の災害が発生した場合に学校施設が地域の拠点として十分機能するよう政府に対し国の財政支援制度の改善、財政措置の拡充を要望するものです。

◆荒川水循環センターの放射性物質を含む下水汚泥等について、早急な対策を求める意見書
下水汚泥やその焼却灰について、荒川水循環センターでは、依然として埋め立て処分を受け入れ先が決まらず、施設内に

保管されていることから、県に対し焼却灰の最終処分先を早急に決定し、施設内から撤去することなどを求めるものです。

◆荒川水循環センターの上部利用計画に係る意見書(2件)
県知事に対しては、太陽光発電施設の建設等を含め、その利用方法を検討していくこと。市長に対しては、現行の第5・7系列の上部利用計画案を、既に暫定利用している多目的広場再整備計画とすることを含め、その利用方法を検討するよう求めるものです。

今後の利活用は 「地元の見解を 酌み取り検討する」

熊木 照明 議員

法務局跡地建物



議員 昨年12月議会において、新曽

南のコミュニティ施設として最優先に、今後40年近く使用可能な建物である法務局跡地建物を、無償譲渡を基本に国と交渉してほしい旨の質問をしたが、その後、市長初め執行部の積極的な交渉により、無償譲渡同等の安価での譲渡にこぎつけていただき、感謝している。そこで、今後の利活用について、市の考えを再度お伺いする。

課題や、自然災害への対策や課題を解決するスペースとしての利活用、また、地域コミュニティ施設としての利活用を、幾つかのフロアに分けて、できるだけ早い時期での利活用を目指し、整備したい。

議員 第3次埼玉県権限委譲方針において、パスポート事務の委譲が可能になった。本市の検討は。

総務部長 来年10月の委譲を目指し、検討を進めている。

総務部長 地元市民の意見をしっかりと酌み取り検討し、進めていく。
旅券(パスポート)申請について



▲市役所屋上から見たスカイツリー

そこが ききたい

総務部長 大きな建物であることから、本庁舎が手狭になっている

議員 本庁舎は、さらに市民サービスの向上に向け、効果的なレイアウトを考えていただき、跡地建物は、地域とさらに検討を重ね、幅広い多世代間の交流を図れるコミュニティ施設として計画を進めていただきたい。



▲市が取得した元法務局戸田出張所